

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

< 様式 1 >

評価対象事業名	河川改修費(公共)(総合流域防災事業)		
長崎県総合計画上の位置づけ	戦略	9	快適で安全・安心な暮らしをつくる
	施策	(4)	災害に強く、命を守る県土強靱化の推進
	事業群		地震、大雨、台風、高潮などの自然災害に備えた施設整備など防災対策の推進

作成年月日	令和 2 年 11 月 25 日		
事業所管	土木部	河川課	
	河川防災班	(内線)	3084
課(室)長名	浦瀬 俊郎		

1. 事業の概要

事業概要	<p>< 事業の主な実施内容 > 流下能力向上のために河床掘削、河道拡幅、河床掘削、築堤、護岸工、橋梁架替、堰改築などを行う。</p>											
	<p>< 国の主な採択基準 > ・指定区間内の一級河川又は二級河川において施工される改良工事 ・洪水による被害が防止される区域内の家屋が5戸以上 ・総事業費が1億円以上のもの ・改良工事による費用便益比が1以上であるもの</p>											
	<p>< 負担区分 (%) ></p> <table border="1"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		国	県	地元	条件	50	50			<p>< 県費の継ぎ足し ></p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	
国	県	地元	条件									
50	50											

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>[基本方針] 本県は毎年台風や梅雨前線豪雨などによる被害を受けていることから、河川はん濫による浸水被害を防止するため、治水施設等のハード対策やダム情報基盤等のソフト対策を進め、自然災害に強い安全な県土づくりに向けて着実な推進を図る。</p>
	<p>[事業評価の視点] 河川の規模、流域の社会的重要性・将来像、想定される被害、過去の災害、経済効果の4項目を総合的に考慮。</p>

3. 令和3年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	江迎川	佐世保市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和3年度新規要求箇所評価調書(河川改修費(公共)(総合流域防災事業))

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
えとがわ 江迎川	佐世保市	県	R32	全体計画延長 L = 3,400m 河道拡幅、河床掘削、築堤、護岸工、橋梁架替、堰 改築	4,200,000	2,100,000	1,890,000	210,000	0	江迎川は、佐世保市江迎町に位置し延長約 9.7km、流域面積約31.5km ² の二級河川。 下流部は家屋や公共施設、松浦鉄道・国道204 号などの交通インフラが隣接・交差している。な なかでも嘉例川合流点付近～山の田川合流点付 近にかけては流下能力が著しく低い上に、沿川 に家屋が密集していることから、河川改修によ る治水安全度の向上が必要。 費用便益比 B/C=1.25 > 1.00	平成18年及び令和元年と度々浸水被 害が発生しており、河川改修事業に対 する地域住民からの要望が強い。	A
				測量、調査、設計	30,000	15,000	13,500	1,500	0			
合計					4,200,000	2,100,000	1,890,000	210,000	0			
					30,000	15,000	13,500	1,500	0			